

学習内容報告書 フォーマット

学校名	大分県立海洋科学高等学校
授業者	中村晋太郎 三重野成人

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

ヒジキの増殖

1-2. 学年

1年生、3年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

水産

1-4. 単元の概要

1. 目的

本校食品コースの目標は「水産物の生産・加工・流通に関する知識と技術を習得させ、水産業に従事する人材を育成する。」である。ヒジキ増殖を総合実習、課題研究の題材とすることで、ヒジキの増殖・育成、ヒジキの加工、販売を通して知識・技術の習得や職業観が広がることが期待でき、六次産業化の学習にもなるため。

2. 方法

ヒジキの放卵時期に建材ブロックを海中に設置し、受精卵を着生させて、ブロック上で成熟するまで育成する。2年目は1年目のブロックの確認とブロック建材の設置を行う。

3. 《1年目報告》

平成30年5月31日 40個設置 9個幼芽確認（平成31年2月）

平成31年4月16日 ブロック回収（30個）

《2年目設置》

平成31年4月16日

42個建材ブロック 内訳 30個新ブロック 12個旧ブロック

令和元年9月12日

平成31年設置ブロック 9個幼芽確認 前年度 ブロック9個 合計18個

4. 今年度は新たに42個（新ブロック30個、旧ブロック12個（昨年度設置したブロックを回収して、表面を手作業で清掃したもの））の建材ブロックの設置を行った。約4か月後の調査では9個の幼芽を確認できた（目視）。その後の調査については、来年度以降に行う予定である。設置したブロックに順調にヒジキが定着しているので、今後はそのブロックをヒジキが繁殖していない場所に移設して、新しい繁殖場所としていきたいと思う。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

水産の各分野に関する総合的な知識と技術を習得させ、安全を重んじ技術の改善を図るとともに、実務に活用する能力と態度を育てる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

海洋植物に関する学習を通して海洋植物に興味・関心を抱き、意欲をもって学習活動に取り組む。

1-7. 単元の展開（全 10 時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	ヒジキの生態について (形態・分布・生長・生活史)	指導内容と評価 ・プレゼンを参照にプリントを完成させる。 ・ヒジキに関心を持ち、ヒジキの生長に関して理解できる。 使用教材：プリント 説明プレゼン
4	建材ブロックを用いたヒジキの増殖	指導内容と評価 ・安全に建材ブロックを設置させる。 ・ヒジキの生長に関心を持ち、安全・適切に建材ブロックを設置し、増殖に関して理解できる。 外部連携：漁協、臼杵市役所、大分県庁、漁業者
4	建材ブロックへの定着状況調査	指導内容と評価 ・現地でブロックへの着生状況を確認させる。 ・安全に建材ブロックの調査をさせる。

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

建材ブロックの適切な場所への設置

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<ul style="list-style-type: none"><li>・設置場所付近の海浜清掃</li><li>・幼杯の供給源となる天然ヒジキ母藻が多く、ヒジキの着生・生長の阻害となるような競合の海藻がない場所、ブロックへの砂泥の堆積の影響が小さいこと等に注意して設置場所を選定</li><li>・設置場所へ建材ブロックを設置してロープで固定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・海浜作業を通して、環境についての学習を行う。</li><li>・安全に建材ブロックを設置場所まで運搬する。（なれないゴム長を着用しているため、安全に配慮して、無理のない重さのブロック数を運ぶ）</li><li>・固定するときにはロープを使用するが、まわりの貝等で手をきらないように注意</li></ul>

## 3. 今回の活動の自己評価

参加したすべての生徒が、ヒジキ増殖への関心・興味が高まり、基本的な知識は身についた。また、外部人材を活用することによって、さらに興味・関心が深化し、体験活動など積極的に参加していた姿が見られた。これらのことからこの授業については目的を十分達成できたと感じた。

## 4. 今後の課題

ヒジキが着生しているブロックの移設場所の検討。

## 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。